

あおぞら財団付属 西淀川・公害と環境資料館 エコミューズ

活動資金寄付協力をお願い



資料整理と
検索のための
パソコンを更新したい



DVD プレイ
ヤーを新規
購入したい



目標 30万!!



公害患者さんの
お話を
映像で残したい



2018年度

エコミューズは民間の公害資料館です。西淀川公害訴訟の記録を中心に保存・活用を行っています。裁判の和解金を元手に活動を続けてきましたが、和解から20年たった今、資金が潤沢ではありません。資料整理や検索のために使用しているパソコンはXPで変な音がします。ソフトも更新しなければならぬのですが、そんな資金はありません。映像を見るためのDVDプレイヤーも壊れかけです。公害患者さんのお話など、映像記録を充実させたいのですが、そのための機材も十分ではありません。

あおぞら財団は税額控除対象法人なので、寄付していただいた金額（会費含む）は、税制上の優遇措置がうけられます。郵便局や銀行からの振り込み、オンライン寄付 GiveOne からの寄付をお願いしたいと思います。引き続き、エコミューズをよろしくお願いいたします。

○郵便局 Hamon 基金とご記入ください
口座記号番号 00960-9-124893 加入者名 あおぞら財団
○三菱東京UFJ銀行 歌島橋支店(006) 普通預金 3728858
(公財) 公害地域再生センター (サイ) コウガイチエキサイセイセンター

オンライン寄付サイト
<https://goo.gl/ysci8u>



エコミュージズの新たな飛躍に向けて —館長からのアピール—



エコミュージズ（あおぞら財団付属西淀川・公害と環境資料館）は2006年2月に生まれ、今年ですでに12年余りの時を刻んだ。

この間、館は一貫して西淀川大気汚染公害裁判の資料など、関係者・諸機関等のご理解ご協力を得て公害関係資料の収集・整理・保存に取り組んできた。なかでも現在までに整理された原資料は、約7万点の多数に上っている。それは、公害に苦しみながらもそれと果敢にたたかってきた西淀川地域住民・患者の行動を歴史に残す保障となり、公害地域のより良き再生あるいは新たな公害防止に生かせる素材になるものと確信している。

一方、館は、環境保全再生機構の発信する全国的な大気汚染公害裁判記録のWEBコンテンツの作成（「記録で見る大気汚染と裁判」）、それに合わせた各地大気汚染公害関連資料の整理あるいはそのための協力、公害教育の可能性を求めたスタディツアーの実施、あるいは全国公害資料館ネットワーク活動など、公害資料館のありようを探る全国的な運動の中心ともなってきた。また、学校等における公害教育の教材づくりにも努力している。

これらの活動の根幹には、つねに公害に関する原資料を重視する視点があったことをここでは強調しておきたい。それが館の活動のすべてに貫徹していたからこそ、様々な場面において議論を具体的に提起し、問題点を生きた形で指摘し、多くの関係者の支持を得たと考えるのである。しかし、裁判の和解以後20年以上の時間が経過した今、この原資料の利用という点では、さらに飛躍すべき課題に直面しているのではなかろうかとも思う。

すなわち、公害の体験者が徐々に第一線を退く中、公害およびそれと闘った経験そしてそれらの意義を後世の者はどう学ばばいいのか。言いかえれば、伝える課題から学ぶ課題への転換が課題となってきているのである。幸い、まだまだ経験を語る方々はたくさんおられる。その利点を生かしながら、同時に公害の原資料に即し、より深い認識のための方法・視点を確立させていくこと。これが新しい課題となっていると考えるのである。

幸い、いま、館（エコミュージズ）においては西淀川区の歴史的・社会的特質を明らかにしようとする西淀川アイデンティティ研究会が継続的に進められている。それに関わっているいろいろな資料の調査や関係者の聞き取り等も行ってきた。そしてそれはいま、エコミュージズの所蔵する原資料調査に進み、その中で、公害被害者や住民のありように関するいろいろな新たな認識が見いだされようとしている。

私は、エコミュージズの自発的・継続的な利用の広がりを求めたいのである。原資料の可能性を具体的に示すことのできる人が育ってほしい。いうなれば、エコミュージズと一緒に活動する愛好者・応援団を求め、エコミュージズと公害資料の新しい可能性を開く人々の連携を実現させたいのである。今後、館はその実現につながる活動を様々に展開していこうと考えている。また、館のこうした活動を広げるため、館への寄付金（ハモン基金）を改めて求めたい。ハモン基金の増加と寄付者の広がりは館の活動基盤を固める力となることを肝に銘じておきたい。ハモン基金の趣旨、寄付の仕方等については別記をご参照いただきたい。

エコミュージズ館長 小田康徳

